

## 平成30年度 鳥取県精神障がい者地域移行支援者研修会

本研修会は長期入院等の精神障がい者の地域生活への移行・地域定着を促進するために、精神障がいや精神疾患に関する知識や対応についての基礎的事項を学ぶとともに、地域移行事業を利用するなど各機関が連携をとりながら行う支援のあり方について、様々な関係機関の参加者とともに事例等とおして学びます。

1 実施主体 鳥取県立精神保健福祉センター、社会福祉法人鳥取県厚生事業団（共催）

2 開催日・会場（詳しい日程は10のとおり）

講座	開催日	場所
①	平成30年 9月 6日（木）	伯耆しあわせの郷 大研修室
②	平成30年10月 3日（水）	倉吉体育文化会館 中研修室
③	平成30年11月28日（水）	倉吉未来中心 小ホール

※3日通しての受講や一日単位での受講も可能です。受講したい日を選択ください。

※本研修会は平成30年度障がい福祉サービス等報酬改定に伴い新設された指定特定相談支援事業所及び指定障害児相談支援事業所における「精神障害者支援体制加算」に関わる研修にも該当します。ただし「精神障害者支援体制加算」に関わる研修は、①②もしくは①③の2日間の受講が必須となります。

※受講単位の次年度持ち越しはできませんのでご了承ください。

3 対象

- 1) 相談支援事業所、障害者支援施設（施設入所支援）、宿泊型自立支援施設、共同生活援助事業所、訪問看護ステーション等の職員で、地域移行・定着支援に係る業務に従事している、または関心のある者  
⇒※**申込み人数が多い場合は同一機関からの参加人数を限らせていただく場合があります。**
- 2) 精神科医療機関の職員で地域移行・地域定着支援に係る業務に従事している、または関心のある者  
⇒※**看護職やPSWなど医療機関内の多職種でなるべく複数名(2名以上)でお申込み下さい。**
- 3) 県・市町村等職員で地域移行・地域定着支援に係る業務や障がい者支援業務に従事している、または関心のある者

4 受講料 無料

5 申込方法・申込締切 郵送もしくはファクシミリ **申込締切：平成30年8月17日（金）必着**  
申込先 鳥取県立精神保健福祉センター

6 受講決定通知について

受講が決定した者について、申込締め切り後に所属機関宛に受講票を送付します。受講者は当日受講票を受付にて提示ください。8月末日までに受講票が届かない場合はご連絡ください。

7 お問い合わせ先

〒689-0201 鳥取市伏野 2259-43 社会福祉法人鳥取県厚生事業団（担当：山根・信原・上田）

電話：0857-59-6033 ファクシミリ：0857-59-6055

〒680-0901 鳥取市江津 318-1 鳥取県立精神保健福祉センター（担当：元木）

電話：0857-21-3031 ファクシミリ：0857-21-3034

8 修了証書について

3日間の日程修了者並びに①②もしくは①③の2日間の日程修了者に「精神障がい者地域移行支援者研修修了証」を交付します。修了証は①を含め2日間の受講修了を確認後、送付します。

9 その他

- 1) 都合により開催場所、開催日程が変更になった場合は、受講決定者に連絡します。
- 2) 「受講申込書」に記載された個人情報本研修会の運営管理目的のみに利用させていただきます。

## 10 研修内容

①9月6日(木)

場所：伯耆しあわせの郷 大研修室

目的：精神障がいや精神疾患に関する知識や対応についての基礎的事項を学ぶ

9:10～	受付	
9:30～10:00	開会・オリエンテーション	
10:00～11:30	障害特性の理解と具体的支援の仕方① (統合失調症と気分障害)	講師) 精神保健福祉センター所長 原田 豊
11:30～12:10	演習① グループワーク 『想定場面での対応方法と援助技術①』	
12:10～13:10	休憩	
13:10～14:30	障害特性の理解と具体的支援の仕方② (発達障害)	講師) 精神保健福祉センター所長 原田 豊
14:40～15:50	障害特性の理解と具体的支援の仕方③ (老年期・依存症)	
16:00～16:40	演習② グループワーク 『想定場面での対応方法と援助技術②』	

②10月3日(水)

場所：倉吉体育文化会館 中研修室

目的：障がい者の地域移行の実践と個別給付を利用した地域移行支援を促進するため他県の相談支援（地域移行支援）での具体的な活用例などを通して各機関が連携をとりながら行う支援のあり方を学ぶ。

9:30～	受付	
10:00～16:00	鳥取県の地域移行支援の現状 講義「地域移行支援の実際（精神障がい者の地域移行を中心に）」 事例をもとに支援を考える グループワーク	鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局障がい福祉課 倉敷地域基幹相談支援センター 永田 拓氏

③11月28日(水)

場所：倉吉未来中心 小ホール

目的：長期入院患者の地域移行をステージに分け、支援のあり方、ケース対応の留意点と必要な連携を学ぶ。

9:30～	受付	
10:00～10:40	実践報告「精神医療と地域移行について」（西部圏域のモデル事業報告）	
10:40～15:40	グループワーク（ケーススタディ） 「地域移行支援の実際を考える～地域移行から地域定着まで」 架空事例をもとに長期入院患者の地域移行を、導入期（退院意欲を取り戻す支援）、支援期（地域移行に向けて具体的な方策を考える）、地域定着期（退院後の生活支援）のステージに分け、各ステージでの支援のあり方、ケース対応の留意点、必要な連携を参加者で考えます。	(助言) 南部町国民健康保険西伯病院地域連携室 室長 高田 久美氏 養和会 養和病院 PSW 三島 智子氏 相談支援センターサマーハウス 相談支援専門員 影井 千春氏 県立精神保健福祉センター 所長 原田 豊
15:40～16:00	まとめ	

※①～③の内容については一部変更となる可能性があります。